

共生のまち

田原市を考える会

フォーラムⅢ

～ 共生 ～

平成24年2月11日

13:30～17:00

「共生のまち」田原市を考える会は、障がいのある方もない方も、共生できるまちを築いていくために結成しました。

障がいのある方々が抱える『「生きづらさ」の解決に必要なもの』について、気づき、つながり、

「共生のまち」のため、フォーラムを開催します。

会場 田原文化会館 文化ホール
定員 350名
参加料 500円（高校生以上）
主催 「共生のまち」田原市を考える会
共催 田原市（市民協働まちづくり補助金助成事業）
手話通訳・要約筆記あり

記念講演 13:30～15:00

講演テーマ

障害のある人もない人も 共に暮らしやすい時代に

講師紹介



のざわ かずひろ
野澤 和弘 氏

毎日新聞社論説委員
障がい者制度改革推進会議・総合福祉部会委員

早稲田大学法学部卒業後、1983年 毎日新聞社に入社。
記者時代には、障がい者虐待や児童虐待、ひきこもり、薬害エイズなどの社会問題の現場を取材し、新聞や著書を通じて実情を広く社会に伝えてきた。
これらの経験をもとに、千葉県障害者差別をなくす研究会座長に就任し、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」の策定に貢献する。また、全日本手をつなぐ育成会理事も務めた。
現在は、毎日新聞社の論説委員として多忙な日々を送るとともに、障がい者制度改革推進会議 総合福祉部会委員としても活躍するほか、障がいのある方の人権を守る活動に幅広く取り組んでいる。

シンポジウム 15:00～17:00

シンポジスト 鈴木 克幸氏（田原市長）
久瀬 正弘氏（田原市教育委員会 学校教育課）
柴田ひろ子氏（田原市民生児童委員協議会 副会長）
酒井 修氏（田原市ボランティア連絡協議会 会）
藤田 洋孝氏（田原市就労支援専門員）
コーディネーター 新井 在慶氏（田原市障害者相談支援機能強化）

テーマ 「共生のまち」ってどんなまち？
～ 『福祉発！！』豊かに暮らせるまちづくり

「共生」という言葉は、広く知られつつありますが、「共生のまち」について考えてみると、具体的にイメージしづらい言葉でもあります。
このシンポジウムでは、行政、教育、地域、福祉・・・それぞれの立場で田原市を支えている皆様のご意見をいただき、これからの田原市について皆さんと考えます。

「共生のまち」田原市を考える会 フォーラムⅢ

“「共生のまち」田原市を考える会”が考えるまちづくり

「共生のまち」田原市を考える会は、“障がいのある方もない方も、同じ田原市民として共生するまちを築いていこう”という思いのもと、田原市障害者自立支援協議会の事務局メンバーが立ち上げた会です。
 “障がいがあってもなくても暮らしやすいまち”について、市民の皆さんと共に学び、皆さんと一緒に考えます。

“気づき”、“つながり”・・・そして「共生へ」

一昨年は“気づき”、昨年は“つながり”をメインテーマとして、フォーラムを開催しました。講演やシンポジウムでは、障がいのある方も同じまちのなかで、共に暮らし、共に働くことについてご講演・ご発言をいただきました。今年は“共生”をメインテーマとし、皆さんと一緒に考えま

会場案内図



毎日新聞社論説委員、障がい者制度改革推進会議委員でもある野澤和弘さんが「共生」を語る！

“同時代に生きる人々が、それぞれの違いを認めあい、多様性を楽しむのが、これからの成熟した社会のあり方だと私は思う”

著書「条例のある街」のはじめに、野澤さんはこう仰っています。

これからの社会、そして、これからの田原市を考えるため、これまでの活動を通じ、野澤さんが感じたこと、考えたことを「共生」という視点から語っていただきます。

野澤和弘氏の著書

- 『なぜ人は虐待するのか』（Sプランニング）
- 『条例のある街』～障害のある人もない人も暮らしやすい時代に～（ぶどう社）
- 『あの夜、君が泣いたわけ』～自閉症の子とともに生きて～（中央法規）
- 『廃墟の中の希望』（Sプランニング）



共生のまちって？ 行政・教育・地域・福祉・・・みんなでこれからのまちづくりを考える。

シンポジウムでは、行政、教育分野、民生委員やボランティア・・・田原市を支えるそれぞれのお立場から、共生のまちについてご意見をいただきます。

シンポジスト

鈴木 克幸 氏

田原市長

平成19年より現職。今年4月に再選され、うるおいと活力のあるガーデンシティの実現と福祉日本一のまちの実現を目指す。

久瀬 正弘 氏

教育委員会 学校教育課

田原市教育委員会の指導主事として、教育分野を支え、また田原市の独自事業、学校介助員派遣事業に関わった経験がある。

柴田ひろ子 氏

民生児童委員協議会副会長

民生委員として地域住民の相談や支援に携わる傍ら、過去の経験を活かし、若い親御さんの子育てをサポートしている。

酒井 修 氏

ボランティア連絡協議会会長

市内のボランティア団体を取りまとめる連絡協議会の会長。また多岐にわたる活動を通じ、地域福祉を支えている。

藤田 洋孝 氏

就労支援専門員

田原市障害者総合相談センターの就労支援専門員として田原市からの委託を受け、障がいのある方の就労支援業務に携わる。

コーディネーター

新井 在慶 氏

障害者相談支援機能強化員

田原市障害者総合相談センター長である相談支援専門員。また機能強化員として、市内相談支援専門員の質の向上を担う。

チケット販売について

参加料 500円（高校生以上）

前売券

販売方法

- 窓口 田原市障害者総合相談センター（田原福祉センター）
- FAX 0531-23-3110
- メール shogaisha-sodan@chorus.ocn.ne.jp

窓口での販売時間については、9:00～17:00（土日祝除く）

FAX・メールでチケット購入の申込をされる方は、お名前・住所・電話（FAX）番号・必要枚数をご記入の上、送信してください。後日、改めて当会からご連絡いたします。

当日券

会場入り口にて販売いたします。前売券の販売状況によっては、当日券が販売できないことがありますので、あらかじめご了承ください。